

科目名	電気工事士		担当講師	山田茂雄	
講師実務経験	12年				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティングコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	第2種電気工事士の資格の取得を目的とする。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月27日	第2種電気工事士の資格の取得する為のガイダンス。			
2	12月4日	舞台、劇場、ホールの現場の電気工事の実情と、安全作業について。			
3	12月11日	仮設ライブ会場の電気工事の実情と安全作業について。			
4	1月22日	電気工事の材料、機器の名称を覚える。(電線、照明機器、配線器具)			
5	1月29日	電気工事の材料、機器の名称を覚える。(材料、工具)			
6	2月5日	電気工事の材料、機器の名称を覚える。(測定器)			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	システム構築 I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティング		授業形態
期 間	後期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	ネットワークの基礎知識と通信の基礎を理解し、照明技術のシステム構築を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月27日	授業ガイダンス。ネットワーク用語について			
2	12月4日	IPアドレス、サブネットマスク、MACアドレスについて			
3	12月11日	周辺機器について			
4	1月22日	各イーサネットプロトコルについて、通信方式について			
5	1月29日	照明ネットワーク構築について、照明ネットワークのトラブルシューティングについて			
6	2月5日	各システムを使用したショーの再生について、試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	舞台照明 I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティング		授業形態
期 間	後期	総授業回数	3 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	チームワークや時間を意識し、実践的な技術を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月28日	【1班】 時間を重視した連携			
2	12月5日	【2班】 時間を重視した連携			
3	12月12日	【1班】 ライブ実習に向けた準備			
4	1月23日	【2班】ライブ実習に向けた準備			
5	1月30日	【1班】 ライブ実習に向けた準備			
6	2月6日	【2班】 ライブ実習に向けた準備			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	TV照明 I		担当講師	竹平 耕一	
講師実務経験	放送局関連会社勤務、照明デザイナー				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティングコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	4 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	音楽番組などの照明プランについて修得する。 テレビ局などを見学・研修する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月28日	【2班】 授業ガイダンス。K-1ライブ(11/22)の批評・評価。 音楽番組の実際の作品(DVDなど)を見てプランニングについて考える。 音楽番組やドラマで「水鏡」を出すプランニングについて。			
2	12月5日	【1班】 授業ガイダンス。K-1ライブ(11/22)の批評・評価。 音楽番組の実際の作品(DVDなど)を見てプランニングについて考える。 音楽番組やドラマで「水鏡」を出すプランニングについて。			
3	12月12日	【2班】 音楽番組で Horizont に「ヘロ・メラの反射」のタッチを出すプランニングについて。			
4	1月23日	【1班】 音楽番組で Horizont に「ヘロ・メラの反射」のタッチを出すプランニングについて。			
5	1月30日	【2班】 音楽番組で Horizont に「炎」や「影」など、動きのあるタッチを出すプランニングについて。			
6	2月6日	【1班】 音楽番組で Horizont に「炎」や「影」など、動きのあるタッチを出すプランニングについて。			
7	2月13日	【1&2班】 テレビ局の設備、見学・研修。後期の総括および試験対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	24時間中 9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	照明プランニング I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティング		授業形態 講義
期間	後期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間 135 分	
修得目標	情報の抽出から必要に応じた図面制作を行える知識と技術を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	11月29日	イベントに対して照明を考える①(スポーツ、eスポーツ(仮設)/イベント概要説明～図面制作)			
2	12月6日	イベントに対して照明を考える①(スポーツ、eスポーツ/図面制作～必要情報記載、提出)			
3	12月13日	イベントに対して照明を考える②(ファッションショー、ヘアショー(舞台)/イベント概要説明～図面制作)			
4	1月24日	イベントに対して照明を考える②(ファッションショー、ヘアショー/図面制作～必要情報記載、提出)			
5	1月31日	イベントに対して照明を考える③(式典(舞台)/イベント概要、図面制作～提出)			
6	2月7日	イベントに対して照明を考える④(野外イベント夏(仮設)/季節、気候による懸念事項、イベント概要説明～図面制作)			
7	2月14日	試験対策			
評価方法	定期試験点数(50%)実技修得度(50%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	21時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ライブ照明実習 I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティング		授業形態
期 間	後期	総授業回数	4 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	ライブ実習を通して、本番での対応、役割、他セクションを学び、より実践的な技術、照明を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月14日	ライブ照明実習①			
2	1月25日	ライブ照明実習②			
3	2月1日	ライブ照明実習③			
4	2月8日	ライブ照明実習④			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	24時間中 9時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	Exel/Word		担当講師	城地 紀子	
講師実務経験	公共文化ホール・文化施設 勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティング		授業形態
期 間	後期	総授業回数	4 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	PCソフトのExelとWordの基本操作を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月14日	2班、Exelの基本操作と表の制作			
2	1月25日	1班、Exelの基本操作と表の制作			
3	2月1日	2班、Wordの基本操作と書類制作			
4	2月8日	1班、Wordの基本操作と書類制作			
評価方法	作品提出評価(100%)、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	16時間中 5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	ライブ照明実習 I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティング		授業形態
期 間	後期	総授業回数	4 回	1回あたりの授業時間	
				135 分	
修 得 目 標	ライブ実習を通して、本番での対応、役割、他セクションを学び、より実践的な技術、照明を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月14日	ライブ照明実習①			
2	1月25日	ライブ照明実習②			
3	2月1日	ライブ照明実習③			
4	2月8日	ライブ照明実習④			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	12時間中 5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	音楽Ⅱ		担当講師	鈴木 雅光	
講師実務経験	イベント制作会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティングコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	
					135 分
修 得 目 標	楽譜の進行を読み取れるよう修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月1日	12平均律、変化記号の種類及び用途について			
2	12月8日	異名同音、スケールについて①			
3	12月15日	スケールについて②			
4	1月19日	調号、平行調、同主調について			
5	1月26日	調号から主音を導く方法			
6	2月2日	五度圏について			
7	2月9日	反復記号について			
8	2月16日	定期試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	24時間中 8時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	就職ガイダンス		担当講師	一岡 永	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	就職対象専攻		講義
期 間	前期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	企業情報の収集、就職活動計画や応募書類等、就職活動準備方法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月1日	就職用写真の撮影準備について			
2	12月8日	自己PR作成のポイント(応募用)			
3	12月15日	志望動機作成のポイント(応募用)			
4	1月19日	エントリーシートの質問項目と解答例			
5	1月26日	応募条件について考える			
6	2月2日	過去求人の紹介/応募企業の選定			
7	2月9日	面接対策			
8	2月16日	春休み中に出来る事/3月の求人公開に向けて			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト	無し				
注意事項	8時間中3時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	時事研究		担当講師	山田 佳晴	
講師実務経験	ニュース・時事問題を読み解き、日常生活の思考・行動に活用する力を修得する。				
対象学年	1 学年	対象コース	スタッフ関連科目受講者	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	8 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	ニュース・時事問題を読み解くことで、日常生活の思考・行動への活用法を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	12月1日	直近のニュースについて①			
2	12月8日	直近のニュースについて②			
3	12月15日	直近のニュースについて③			
4	1月19日	直近のニュースについて④			
5	1月26日	直近のニュースについて⑤			
6	2月2日	直近のニュースについて⑥			
7	2月9日	直近のニュースについて⑦			
8	2月16日	講義振り返り、試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	無し				
注意事項	8時間中3時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	イベント実践期間(K-1ライブ前)		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	音響照明会社勤務				
対象学年	1 学年	対象コース	ライティングコース		授業形態
期 間	後期	総授業回数	28 回	1回あたりの授業時間	270 分
修 得 目 標	K-1ライブの実施を通して、ライブ照明技術、本番オペレーターの基礎を修得する。 全てのコースを同時に準備を進め、セクションを跨いだコミュニケーション力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月10日	舞台照明実習/設備、機材、仕込み、デジタル機器について			
2	10月11日	舞台照明実習/容量、重量計算、仕込み			
3	10月12日	舞台照明実習/フロアの仕込み、連携について			
4	10月13日	舞台照明実習/仕込み～シュートについて			
5	10月16日	舞台照明実習/仕込み、コンソールについて			
6	10月17日	舞台照明実習/仕込み、PIN SPOTについて			
7	10月18日	舞台照明実習/PIN、Consoleトレーニング①			
8	10月19日	舞台照明実習/PIN、Consoleトレーニング②			
9	10月20日	舞台照明実習/PIN、Consoleトレーニング③			
10	10月23日	照明セクションの各ポジションについて			
11	10月24日	光の演出効果(LED、Moving Head)について、照明テクニック論			
12	10月25日	仕込み図について/データ表について/楽曲と照明について			
13	10月26日	舞台照明実習-照明効果実践①			
14	10月27日	舞台照明実習-照明効果実践②			
15	10月30日	照明プランニング①pops-up,low			
16	10月31日	照明プランニング②Rocks			
17	11月1日	照明プランニング③Classic/inst			
18	11月2日	照明プランニング④EDM/洋Pops			
19	11月6日	K-1ライブ体制決め、K-1ライブ仕込み図制作			
20	11月7日	K-1ライブ仕込み			
21	11月8日	各楽曲データ作成			
22	11月9日	プログラム、技術確認、オペレート打ち合わせ①			
23	11月10日	プログラム、技術確認、オペレート打ち合わせ②			
24	11月13日	プログラム、技術確認、オペレート打ち合わせ③			
25	11月14日	プログラム、技術確認、オペレート打ち合わせ④			
26	11月15日	プログラム、技術確認、オペレート打ち合わせ⑤			
27	11月16日	データ確認、すり合わせ①			
28	11月17日	データ確認、すり合わせ②			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	168時間中 57時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				